

公認会計士養成講座

[簿記3・2級(基礎コース)]

対象：全学部

2022年度 第20期生

講座案内

合格者
OG

自分の可能性を広げてみたい方に最適!

会計士短答式試験在学中合格
佐藤 芳恵さん

入学当初は大学の授業との両立に不安がありましたが、この講座は通常授業や試験期間などを考慮してあるので心配ありませんでした。そのおかげで卒業に必要な単位も順調にとることができました。また、新試験制度になってから短答式試験が年2回実施されるようになったので、在学中に合格できる可能性は十分にあります。将来何か資格をとって働きたいとか、勉強を通じて自分の可能性を広げてみたい方ぜひチャレンジしてみてください。



合格者
OB

基礎を勉強すれば合格できる!

会計士論文式試験在学中合格
安倍孝幸さん

学内講座では基礎をわかりやすく教えてもらったおかげで、2年次に簿記1級に合格し、3年次に合格した会計士短答式試験では、計算問題をほとんど正答できました。またメンタル面も気遣っていただき、諦めずにやってこれました。マスターコースでは初めて学習する専門科目がほとんどですが、テキストも薄く取り組みやすかったです。会計はIT・英語と並んで、ビジネスの三種の神器と言われる、将来必ず役に立つと思います。範囲も広く、専門知識も要求される試験ですが、しっかり基礎を勉強すれば受かるので是非頑張ってください。



合格者
OG

大学生のうちに将来の役に立つ資格を!

会計士論文式試験科目合格
宮前 祐子さん

税理士を目指している兄が、仕事や家庭との両立の中でなかなか勉強時間を確保できない姿を見ていたこともあり、自由に時間を使える大学生のうちに将来の役に立つ何かを身に付けようと思いました。実際に長い期間勉強を続けることは大変なことです。それが自分の成長につながると思います。



合格者
OB

一緒に勉強する仲間がいるから頑張れる!

会計士論文式試験在学中合格
秋田聖華さん

父が経営していた会計事務所を継ぐかもしれないと思ったのが、この試験を目指した理由で、ある意味使命感のような感じで学習をスタートしました。学内講座の良い点は、まず価格(少し調べると安さが分かります)。また、会計士試験は長期間の学習を要しますので、一緒に戦う仲間が必要不可欠です。その点同じ学校の人々と一緒に勉強でき、仲間も出来る点はメンタル面やモチベーションの維持にも役立つと思います。おかげで3年次に簿記1級と会計士短答式合格、4年次に論文式に合格できました。公認会計士試験は最難関とされていますが、十分な時間を確保し、こつこつ勉強すればそこまで難しい試験ではありません。もしその難易度にチャレンジを躊躇しているようなら、不安を捨てて挑戦してほしいと思っています。



●公認会計士の仕事

公認会計士の仕事は、大きく分けて3つに分けられます。独占業務である監査業務、会計士資格と同時に得られる税理士資格を活かした税務業務、その幅広い知識を活かしてのコンサルティング(MAS)業務。公認会計士の業務も次々と新しい分野やグローバルな分野に展開しています。獨協大学で学んだインターナショナルマインドを持った公認会計士の活躍の場は無限に広がっていくでしょう。

◇監査業務

監査業務(法定監査)は公認会計士の独占業務です。これは企業の決算書類が正しく作成されているかどうかをチェックし、監査報告書を作成します。公認会計士だけに認められた業務です。その他に、学校法人監査、地方自治体監査、システム監査、さらに環境監査など監査業務はますます広がっています。

◇コンサルティング業務

公認会計士は単に会計・税務の専門家だけでなく、企業の経営に関するマネジメントの専門家としてのコンサルティング業務を行うことができます。近年は企業内会計士として活躍する人も増えています。企業の役員や財務担当責任者として企業内の公開準備を行ったり、上場企業の財務・経理の責任者として「監査される立場」でも活躍されています。

◇税務業務

公認会計士は税理士会に登録することによって、税理士として税務業務を行うことができます。よって、税理士の独占である、税務代理、税務書類の作成、税務相談を行うことができます。



仕事のやりがい

監査は会計士と監査法人の独占業務となっております。また監査の経験を基本としたコンサルティング業務は多岐にわたり応用が効きます。通常の経営コンサルティングからIPO(公開準備)、M&A、内部統制などのアドバイザー業務までどれもやりがいのある仕事ばかりです。企業のドクターと言っても過言ではなく、自分が関与した企業の株式公開や赤字体質の企業の再生などは実にやりがいのある仕事といえます。

収入

公認会計士の収入ですが、監査法人の管理職的な立場の方であれば1,000万円以上、独立されている方のお話を聞くと収入差はあるものの、多い方で2,000万円以上という方もいます。会計士はあらゆる働き方が可能な職業であり、大学の教授としてアカデミックな分野で活躍をされている方や、講演活動を中心に活動している方などもあります。また定年がないのも魅力です。

安定性

年齢や職歴、学歴、性別等に左右されずに求人があります。定年なく仕事を続けられるのも魅力です。

自由度

公認会計士は取得後に40%程度の方が独立されます。監査法人等では非常勤として働くことができるため、独立してすぐの方は週に2、3日非常勤として働き、その他の日で自らのクライアントの対応をされる方もいらっしゃいます。なかには週の半分を自分の趣味に利用し、その半分を監査法人の非常勤として働らく方や、ある企業の監査だけの業務契約をされている方もいらっしゃいます。

女性の方が働きやすいのも特徴で、産休取得・子育て中の方の時短勤務も問題なく認める法人が多いのが特徴です。昨今女性の方で目指す方が増えたのはこのようなところにあるのではないのでしょうか。

ステイタス

取得後に人生が大きく変わったと皆さんが話されます。周囲の見方が180度変わるのも事実です。就職環境、取得しやすい環境がまだ続いている現在、会計士試験の合格は大きなチャンスと言えます。

短答式試験

実施時期

例年12月第1または第2日曜日

出題形式

マークシート形式(5肢択一)

試験科目

財務会計論・管理会計論
監査論・企業法

採点

4科目の総合点で合否確定

試験科目

- 企業法 / 60分
- 管理会計論 / 60分
- 監査論 / 60分
- 財務会計論 / 120分

※平成27年度より管理会計論・監査論が単独実施の試験となりました。

2年間
有効

第Ⅰ回 短答式試験 合格 ※

短答式試験

2年間
有効

実施時期

例年5月第4または第5日曜日

出題形式

マークシート形式(5肢択一)

試験科目

財務会計論・管理会計論・監査論・企業法

採点

4科目の総合点で合否確定

試験科目

- 企業法 / 60分
- 管理会計論 / 60分
- 監査論 / 60分
- 財務会計論 / 120分

第Ⅱ回 短答式試験 合格 ※

※短答式試験については、第Ⅰ回、第Ⅱ回いずれかの試験に合格すればよくその両方に合格する必要はありません。

論文式試験

実施時期

例年8月中旬～下旬の金・土・日曜日(3日間)

出題形式

論文式(大問2～5問)

試験科目

会計学・監査論・企業法・租税法・選択科目

採点

公認会計士・監査審査会が相当と認めた得点比率で決定

試験1日目

- 監査論 / 120分(100点/大問2問)
- 租税法 / 120分(100点/大問2問)

試験2日目

- 会計学 / 300分(300点/大問5問)
(管理会計論・財務会計論)

試験3日目

- 企業法 / 120分(100点/大問2問)
- 選択科目 / 120分(100点/大問2問)

2年間有効

科目合格

公認会計士試験合格

実務補習

講習を受け、所定単位を取得します。

※業務補助

期間は2年以上。公認会計士試験の前後を問いません。

修了考査

日本公認会計士協会が実施する試験に合格すれば修了。

公認会計士登録

※「業務補助等」は、試験の前後を問わなくなったため、受験前から会計士業務の補助的仕事をしていただ方は、より早く公認会計士の資格が取得できるようになりました。

1年目 基礎コース

2022年 春～ 簿記3級・2級学習 * 対面講義に加え、フォロー用Web講義提供
日商簿記検定は、ネット方式(一定期間随時受験)、統一試験(年3回)等で実施されます

3級範囲			
	日程	時間(150分)	内容
3-1	5月24日(火)	17:20~19:50	簿記のしくみ①
3-2	5月28日(土)	13:00~15:30	簿記のしくみ②
3-3		15:40~18:10	現金預金①
3-4	5月31日(火)	17:20~19:50	現金預金②
3-5	6月4日(土)	13:00~15:30	商品売買①
3-6		15:40~18:10	商品売買②
3-7	6月7日(火)	17:20~19:50	商品売買③
3-8	6月11日(土)	13:00~15:30	手形
3-9		15:40~18:10	その他の債権・債務
3-10	6月14日(火)	17:20~19:50	有価証券・固定資産①
3-11	6月18日(土)	13:00~15:30	固定資産②・資本金
3-12		15:40~18:10	試算表①

3-13	6月21日(火)	17:20~19:50	試算表②
3-14	6月25日(土)	13:00~15:30	試算表③
3-15		15:40~18:10	決算①
3-16	6月28日(火)	17:20~19:50	決算②
3-17	7月2日(土)	13:00~15:30	決算③
3-18		15:40~18:10	決算④
3-19	7月5日(火)	17:20~19:50	決算⑤
3-20	7月9日(土)	13:00~15:30	まとめ
3-21		15:40~18:10	3級答案練習会①
3-22	7月12日(火)	17:20~19:50	3級答案練習会②
3-23	7月16日(土)	13:00~15:30	3級答案練習会③
3-24		15:40~18:10	3級答案練習会④
3-25	7月19日(火)	17:20~19:50	演習・質問対応等

2級範囲			
	日程	時間	内容
2-1	8月23日(火)	10:00~12:30	簿記一巡の手続・財務諸表表示
2-2		13:30~16:00	現金預金
2-3	8月26日(金)	10:00~12:30	金銭債務債権1
2-4		13:30~16:00	金銭債務債権2
2-5	8月30日(火)	10:00~12:30	商品売買1
2-6		13:30~16:00	商品売買2
2-7	9月2日(金)	10:00~12:30	有価証券1
2-8		13:30~16:00	有価証券2
2-9	9月6日(火)	10:00~12:30	固定資産1
2-10		13:30~16:00	固定資産2
2-11	9月9日(金)	10:00~12:30	特定費用他
2-12		13:30~16:00	引当金
2-13	9月13日(火)	10:00~12:30	純資産
2-14		13:30~16:00	合併・買収
2-15	9月16日(金)	10:00~12:30	税金
2-16		13:30~16:00	税効果会計

2-17	9月20日(火)	10:00~12:30	リース取引
2-18		13:30~16:00	外貨建取引
2-19	9月24日(土)	13:00~15:30	その他収益・費用
2-20		15:40~18:10	決算手続1
2-21	9月27日(火)	17:20~19:50	決算手続2
2-22	10月1日(土)	13:00~15:30	本支店会計1
2-23		15:40~18:10	本支店会計2
2-24	10月4日(火)	17:20~19:50	連結会計1
2-25	10月8日(土)	13:00~15:30	連結会計2
2-26		15:40~18:10	連結会計3
2-27	10月11日(火)	17:20~19:50	連結会計4
2-28	10月15日(土)	13:00~15:30	連結会計5
2-29		15:40~18:10	連結会計6
2-30	10月18日(火)	17:20~19:50	製造業会計
↓ 続く ↓			

	日程	時間	内容
2-31	10月22日(土)	13:00~15:30	工業簿記と原価計算・手続
2-32		15:40~18:10	材料費の計算
2-33	10月25日(火)	17:20~19:50	労務費の計算
2-34	10月29日(土)	13:00~15:30	経費計算
2-35		15:40~18:10	製造間接費
2-36	11月1日(火)	17:20~19:50	部門別計算
2-37	11月5日(土)	13:00~15:30	個別原価計算
2-38		15:40~18:10	総合原価計算1
2-39	11月8日(火)	17:20~19:50	総合原価計算2
2-40	11月12日(土)	13:00~15:30	総合原価計算3
2-41		15:40~18:10	標準原価計算1
2-42	11月15日(火)	17:20~19:50	標準原価計算2

2-43	11月19日(土)	13:00~15:30	直接原価計算
2-44		15:40~18:10	原価予測・CVP分析
2-45	11月22日(火)	17:20~19:50	工業簿記の財務諸表
2-46	11月29日(火)	17:20~19:50	工場会計の独立
2-47	12月6日(火)	17:20~19:50	2級答案練習会①
2-48	12月10日(土)	13:00~15:30	2級答案練習会②
2-49		15:40~18:10	2級答案練習会③
2-50	12月13日(火)	17:20~19:50	2級答案練習会④
2-51	12月17日(土)	13:00~15:30	演習・質問対応等
2-52		15:40~18:10	演習・質問対応等
2-53	12月20日(火)	17:20~19:50	演習・質問対応等

2年目 マスターコース

希望者対象・提携スクールにて受講（簿記1級レベル～公認会計士科目学習）

※マスターコース(希望者対象)の受講料その他詳細は、基礎コース後半にご案内します。

※基礎コース終了後、簿記1級講座のみの受講も可能。

- 対 象 全学部・全学科・全学年

- 受 講 料 簿記3・2級(基礎コース) 44,000円(消費税込)
教材費(テキスト・問題集・答練・模試など)を含みます。
各級のインプット講義 WEB フォロー提供を含みます。
※対面式講義実施→WEB方式になった場合、受講料も変更
になる可能性があります。

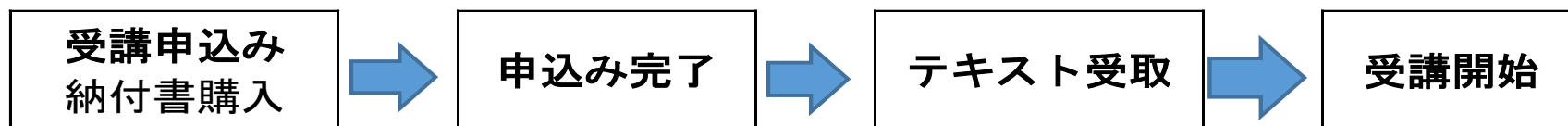
《2級からの受講を希望する場合》
経済学部長室までご相談ください。

- 申込期間 2022年4月11日(月)～5月16日(月) 17:00まで

- 申込方法 証明書自動発行機で『納付書』を購入
『納付書』購入と同時に申込手続きが完了します。
証明書自動発行機は 東棟1階、学生センター1階 にあります。
学生証が必要なのでご注意ください。

- テキスト 初回授業時に配布。[5月24日(火) 17:10~W-205教室前]
- 講義形態 学内での講義を予定しておりますが、コロナウイルス感染の状況によってはオンライン(Web講座)に変更される可能性があります。
- 本試験 本試験の受験手続きはご自身でお願いします。団体受付はありません。

申込みから講座までの流れの予定



[問い合わせ]

獨協大学 経済学部長室

TEL : 048-946-1929

平日9:00~17:00 (昼休み12:00~13:00は除く)

E-mail : deaneco@stf.dokkyo.ac.jp

